

## 今泉会長を再選

日合協

日本アスファルト合材協会（日合協、今泉保彦会長）は16日、東京都千代田区



大手町サンケイプラザで第13回定時総会を開き、任期満了に伴う役員改選で今泉会長を再選した。24年度予算や事業計画も決めた。事業計画には4週8休の定着や土日休業推進の支援、脱炭素につながる新たなアスファルト混合物や合材工場の製造装置の調査・検討、工場単位での二酸化炭素

（CO<sub>2</sub>）排出量の調査などを盛り込んだ。

冒頭あいさつした今泉会長は「アスファルト合材の安定供給は国民の生活基盤を根底から支えており、その重要性は能登半島地震を見ても明らかだ」と業界の意義を強調。最優先課題として働き方改革の推進と脱

炭素化を挙げ、「今後も4週8休の定着と、土日休業定着へ可能な限り支援をしていきたい」と力を込めた。会長再選に当たっては「協会として目指すべき方向性を示し、四つの委員会活動の充実を図る」と抱負を述べた。写真。

